

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	44	4割の入居者が下剤を服用しなければ、排便促されず、更に出ない事も多く、下剤の量が増え続けているのが現状である。	下剤の量を増やす事なく下剤服用者が2～3日以内に排便促され、もしくは自然排便が出来るようになり、快適な生活を送れるようになる。	認知症の重度化を防ぐ研修に参加した職員を中心に、全職員がそれぞれ排便改善に向けた情報収集や医療関係者からのアドバイス、他事業者の取り組み等を参考に排便改善を図る。	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。